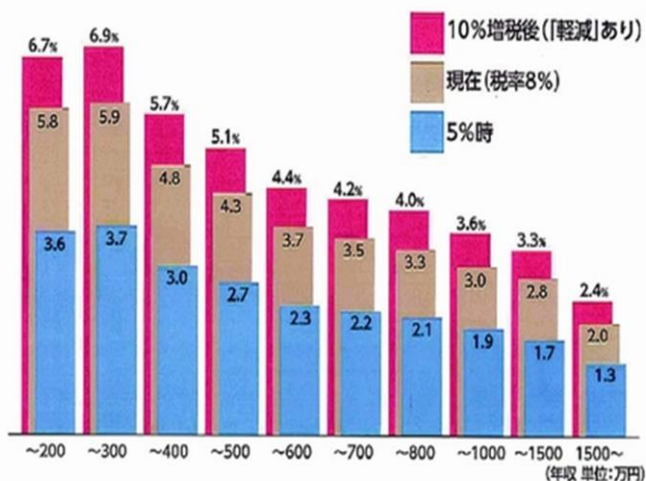


消費税 10%を押し付ける「軽減税率」、1世帯 6万2千円の大負担増を中止させよう！

年収別の消費税負担率(年収に占める割合%)



格差と貧困を広げる消費税
 食料品8%据え置きでも1世帯(2人以上)の年間の負担額が平均6万2千円を超えます。
 消費税は年収が低い人ほど負担率が高い逆進性があります。年収200万円未満では、現行8%で5.8%。10%増税後は食料品を8%に据え置いても負担率は6.7%になります。1500万円以上は2.4%と、負担率は低くなり格差と貧困を広げる税金です。

格差と貧困を広げる消費税
 食料品8%据え置きでも1世帯(2人以上)の年間の負担額が平均6万2千円を超えます。

5兆円を突破する軍拡予算
 安倍政権で防衛費は4年連続で増加。戦争法を先取りして、米海兵隊モデルの上陸作戦のためオスプレイ機や、米軍と自衛隊が共同作戦するイージス艦(1隻、1675億円)を米国から購入予定です。15年9月、戦争法が強行され「消費税 憲法変えれば戦争税」になりかねない状況です。

8%増税後「苦しくて、3回の食事を2回にした」「今でも節約しているのに暮らしていけない」と生活は火の車です。それでも安倍政権は、2017年4月から10%を実施しようとしています。軽減税率は10%増税が条件で、一部8%「据え置き」です。増税すれば物価上昇、個人消費は減り地域経済にも大打撃です。増税を中止させましょう。

社会保障は削減ばかり

安倍首相は、「社会保障にあてる」と繰り返していますが、実際には、高齢者の増加や医療技術の進歩などで自然に増える毎年1兆円の医療・年金など社会保障予算を毎年3千億円から5千億円縮小してきました。消費税増税とダブルパンチです。

財源はできません

- ◇法人税減税はやめる
- ◇富裕層・大企業に応分な課税を強化する
- ◇軍事費・大型公共事業の削減。
- ◇暮らし優先の経済・財政の見直しで生み出す

安倍政権で防衛費は4年連続で増加

